

双葉町住民意向調査 調査結果 (速報版)

平成25年 2月 5日

町民の皆さまにおかれましては、東日本大震災以来ふるさとを離れ、不自由な避難生活の中で日夜不安な気持ちでいらっしゃることと存じます。

さて、双葉町では、福島県及び復興庁との共同により、平成24年12月20日から平成25年1月8日の間、「双葉町住民意向調査」を実施しました。年末年始のご多忙のところにもかかわらず、実に多くの方から回答をいただきました。皆様のご協力に対し感謝申し上げます。このたび、調査結果について速報版をまとめましたので報告いたします。

今回の住民意向調査は、中学生以上の町民の方、6,293人を対象に実施し、3,710人（回収率59%）の方から回答をいただきました。

調査の内容は、町外における生活の拠点（仮の町）のあり方や帰還についての考えなど、今後の双葉町の復興を検討する上で欠かすことのできない皆様の意向を把握する設問を中心といたしました。

この調査で得られた回答は、詳細に分析した上で、「7000人の復興会議」とあわせて、双葉町復興まちづくり委員会において、「双葉町復興まちづくり計画案」の審議に活用されます。

このような調査は、情勢の変化に応じて随時行っていく必要があると考えておりますので、引き続きご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年2月

双葉町役場 企画課

※復興庁より訂正とお詫び

平成25年2月5日に公表いたしました『双葉町住民意向調査 調査結果（速報版）』の中で、16ページの「7. 学校の再開について（1）町立の学校の再開についての考え」の記載データに誤りがございました。謹んでお詫び申し上げます。今回ご送付いたします資料の該当部分は修正したデータを掲載しています。

双葉町住民意向調査 調査結果(速報版)

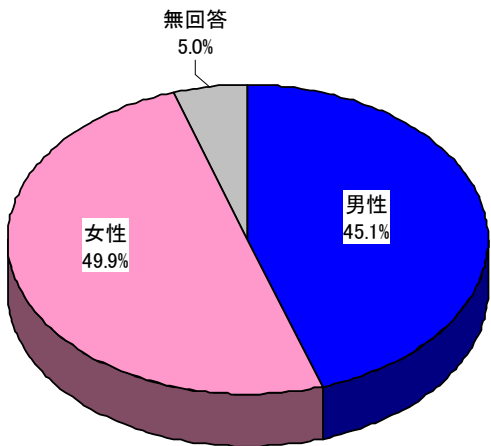
復興庁
福島県
双葉町

調査の概要

- 1. 調査対象： 中学生以上の双葉町全住民 6,293 人
- 2. 調査時期： 平成 24 年 12 月 20 日(木)～平成 25 年 1 月 8 日(火)
- 3. 調査方法： 郵送法
- 4. 回収数： 3,710 人(回収率 59.0%)

1. 回答者の属性

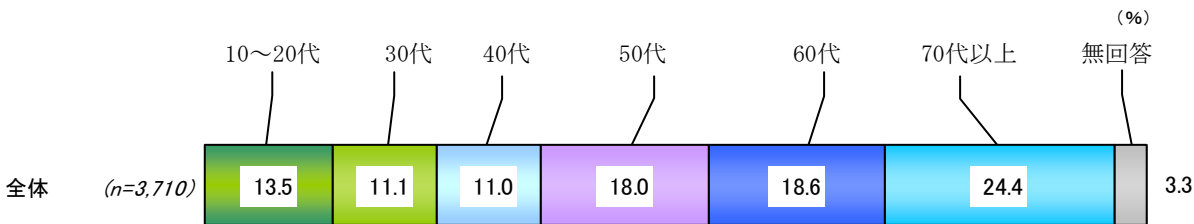
(1) 性 別【一般：問 27, 中高生：問 12】



全体(n=3,710)

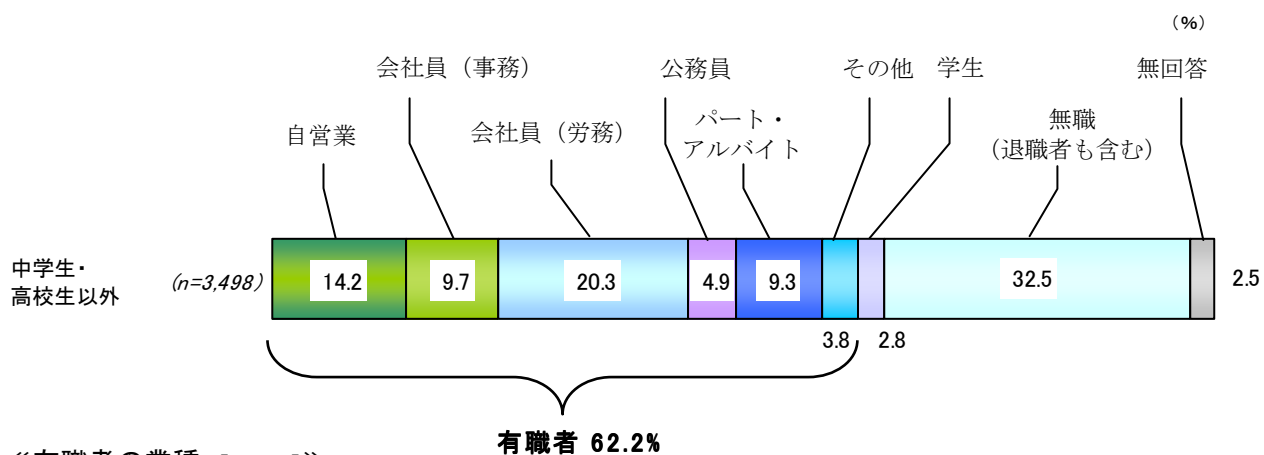
※中学生・高校生には、全体の設問から一部を抜粋した調査票により質問したため、設問番号が一般(中学生・高校生以外)と異なっている。
以下同様。

(2) 年 齢【一般：問 28, 中高生：問 13】

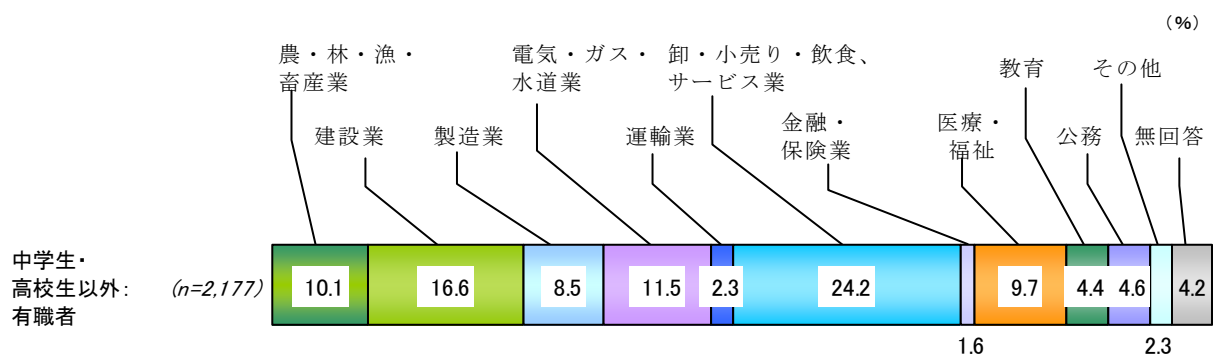


2. 震災発生当時の状況

(1) 震災発生当時の職業（就業形態）【問3(1)】

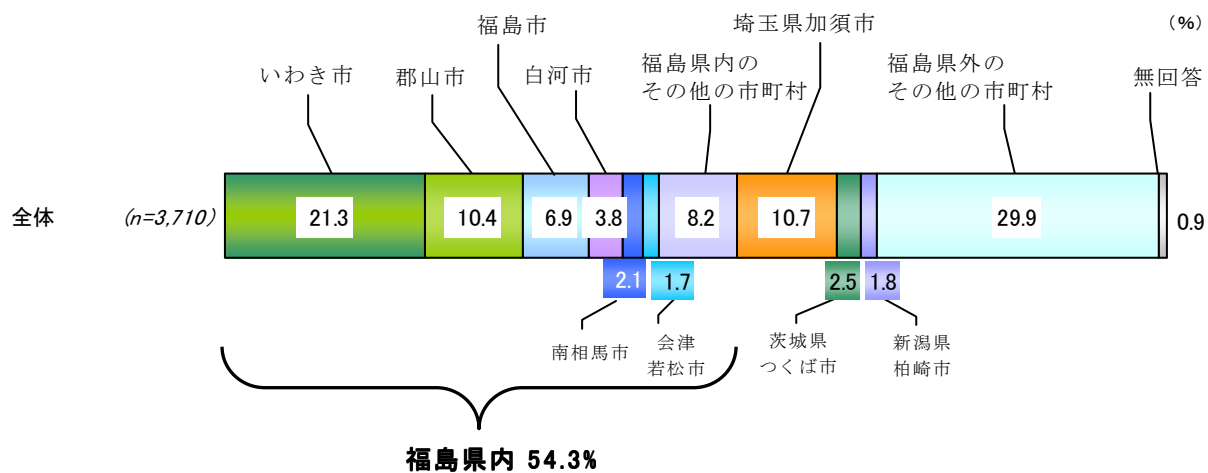


《有職者の業種 【問3(2)】》

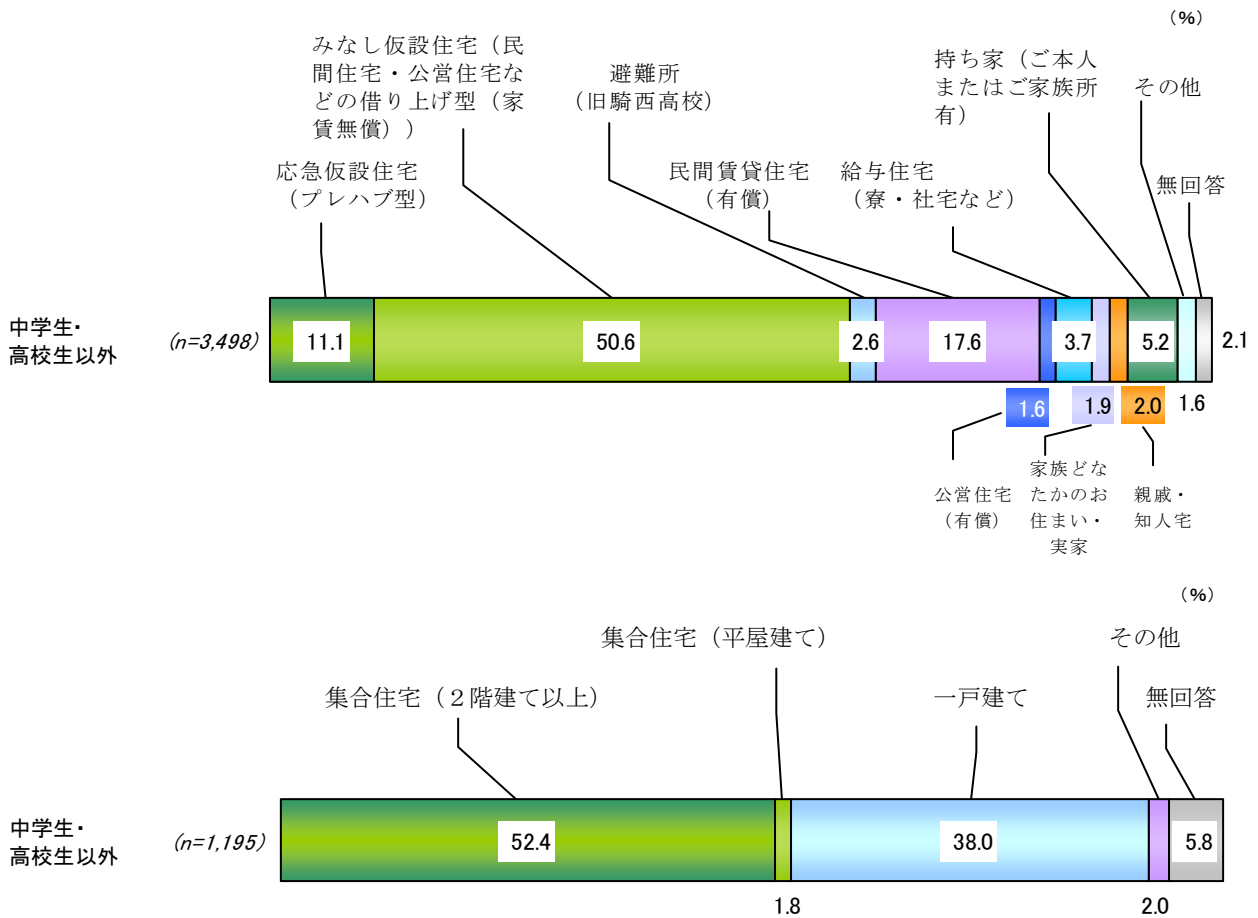


3. 現在の状況

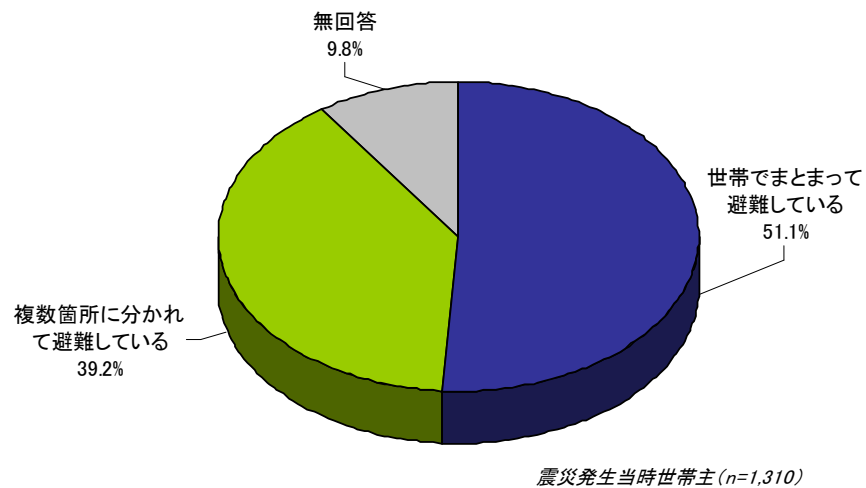
(1) 現在の避難先【一般：問4、中高生：問2】



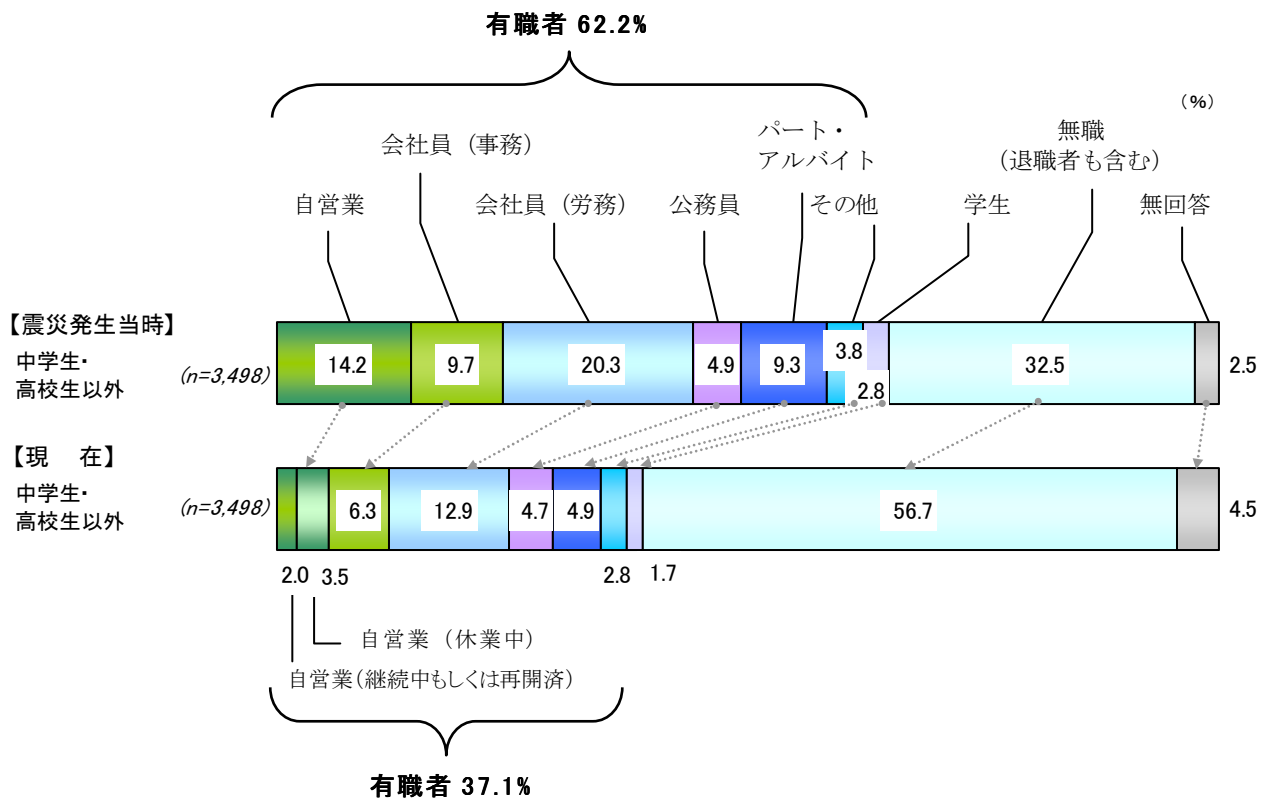
（２）現在住んでいる住宅の所有形態と建て方【問 5(1)・問 5(2)】



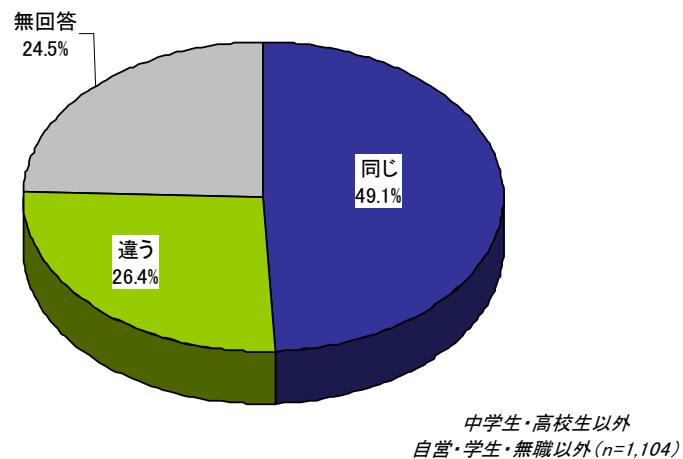
（３）現在の避難状況【問 33(3)】



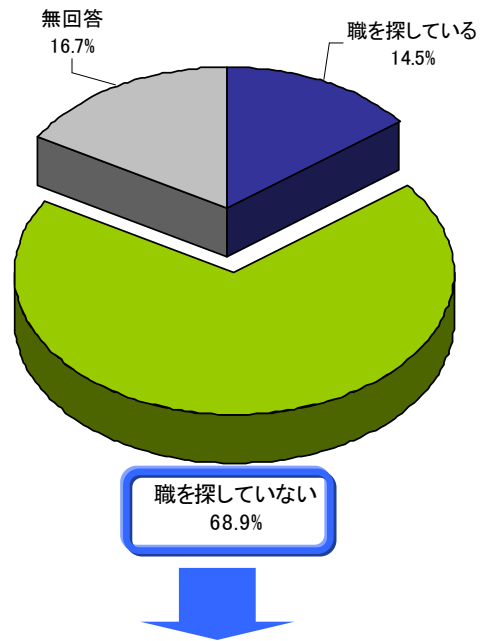
（４）現在の職業（就業形態）【問 6(1)】



（５）現在と震災発生当時の勤め先の相違【問 6(3)】

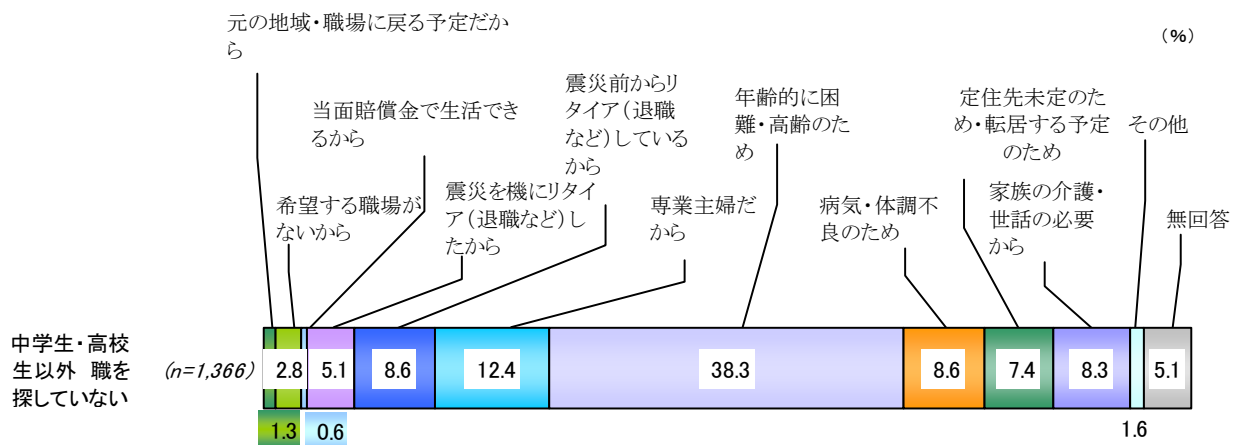


（６）現在の求職状況【問 6(4)】

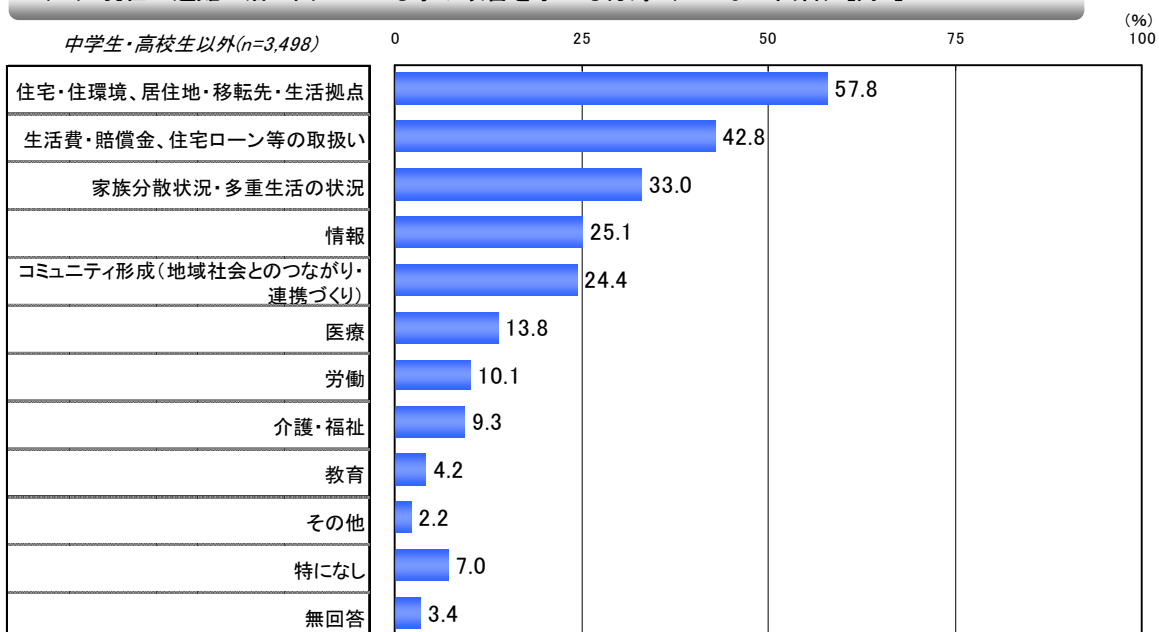


中学生・高校生以外 無職者 (n=1,984)

《職を探していない理由【問 6(5)】》

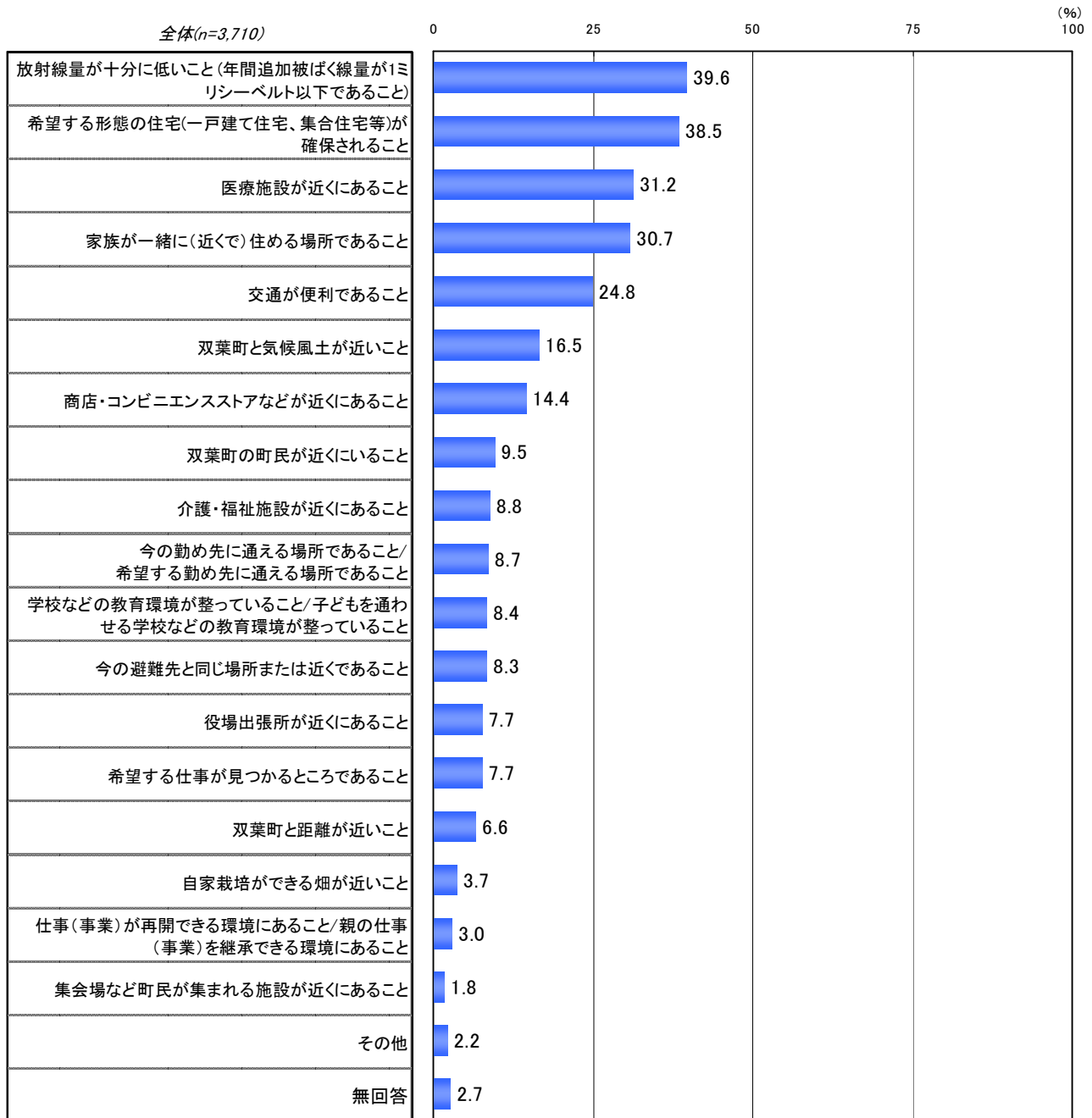


（７）現在の避難生活で困っている事や改善を求める分野（３つまで回答）【問 7】



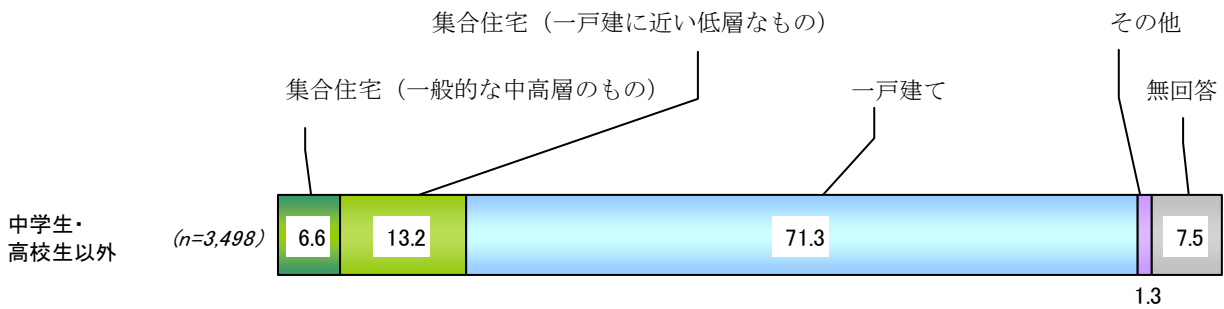
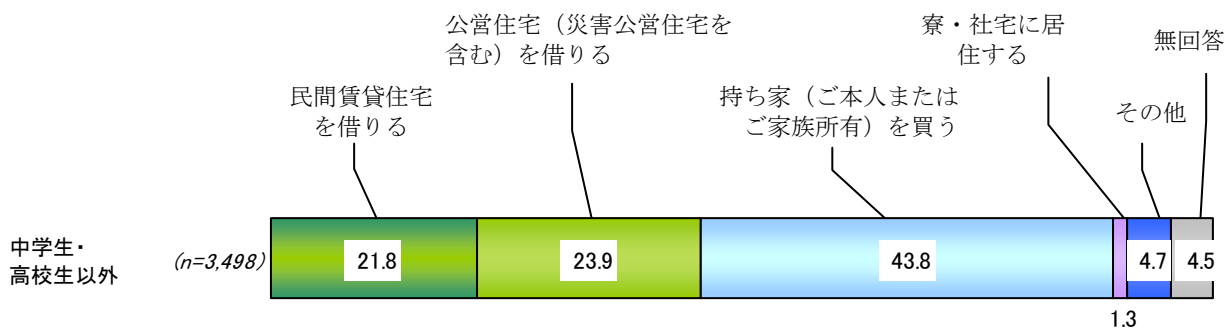
4. 当面の生活拠点の条件について

(1) 生活再建の場所を選択するのに重視する条件（3つまで回答）【一般：問13、中高生：問5】



（２）双葉町への帰還までに住みたい住居の所有形態・建て方【問 14(1)・問 14(2)】

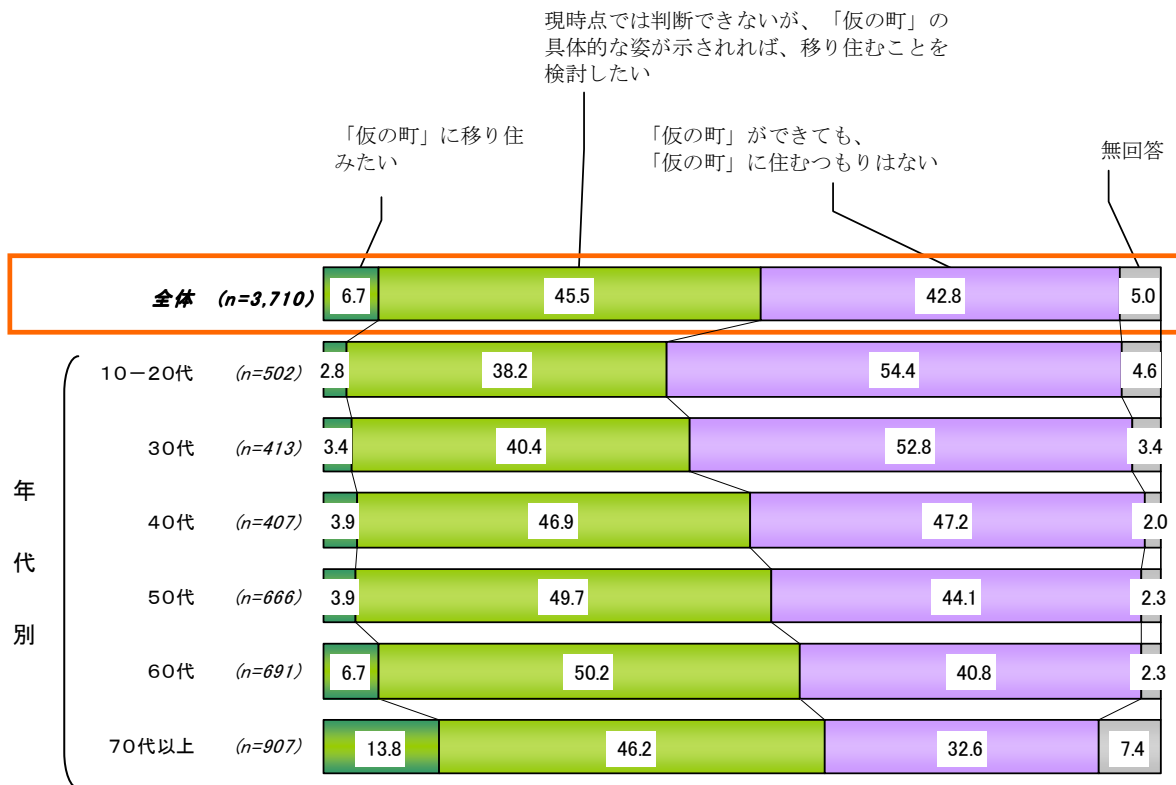
(%)



5. 「仮の町」について

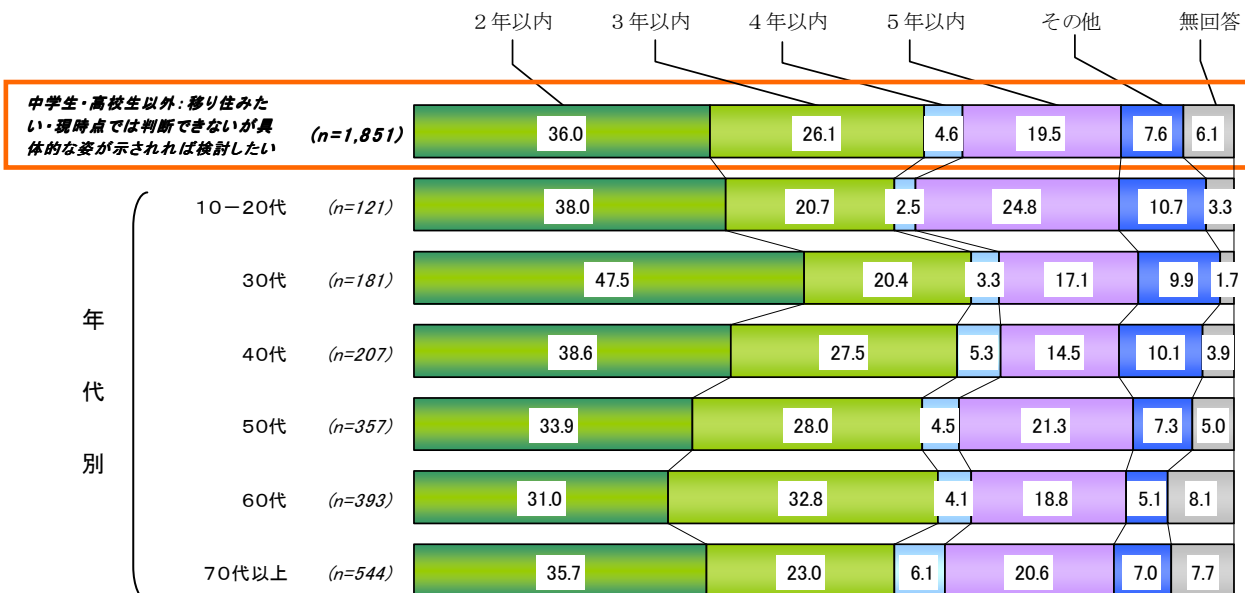
(1) 「仮の町」ができた場合、移転することを希望するか【一般：問16, 中高生：問6】

(%)



(2) 「仮の町」に移り住むまでに待つことができる期間【問17(1)】

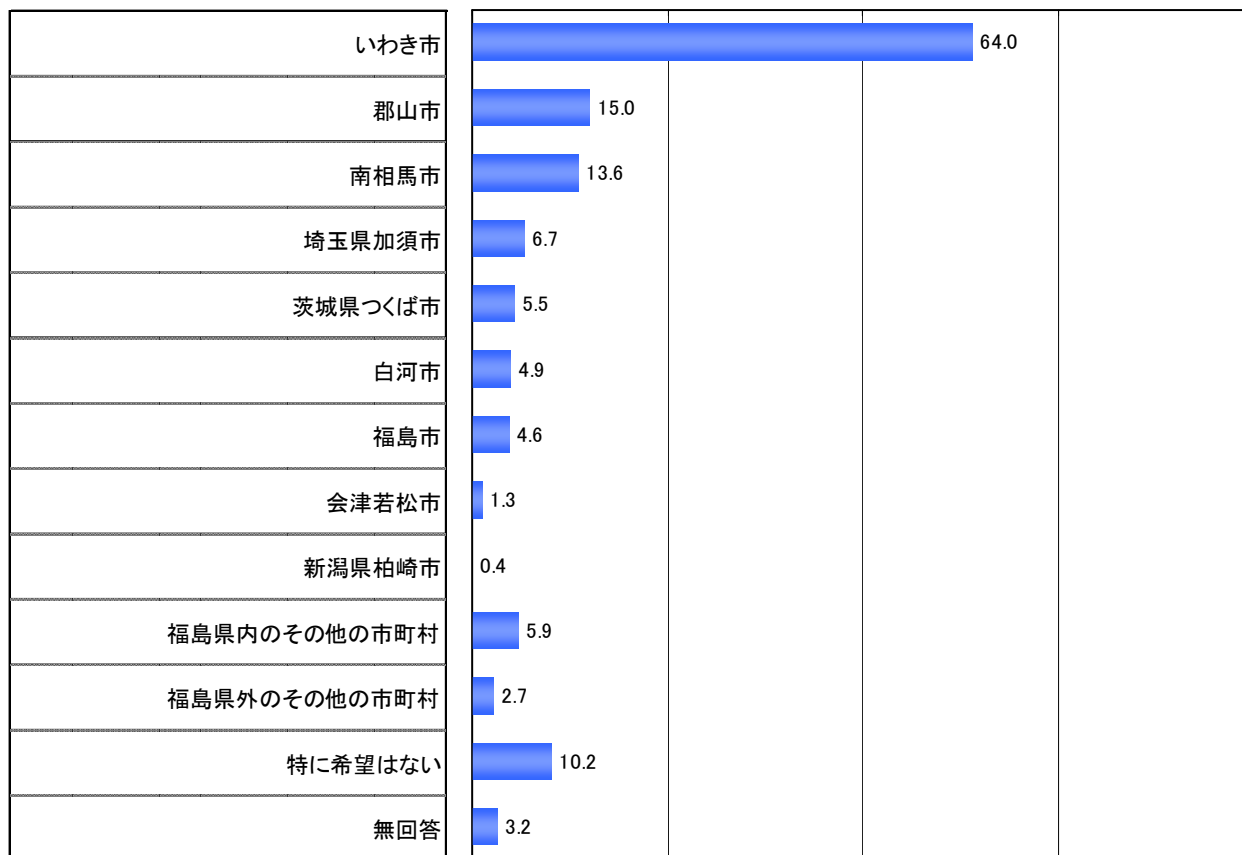
(%)



(3)「仮の町」の設置を希望する自治体(複数回答)【一般：問17(2), 中高生：問7(1)】

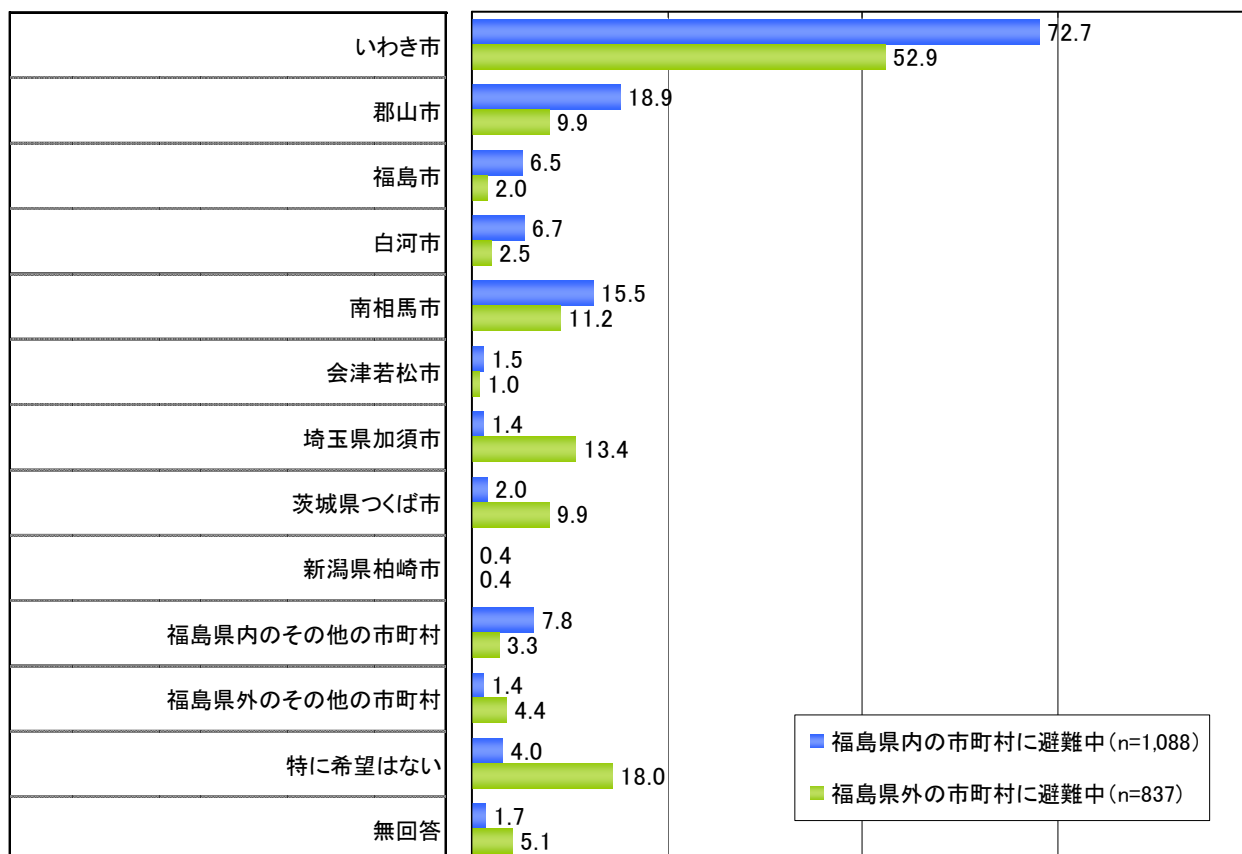
移り住みたい・現時点では判断できないが具体的な姿が示されれば検討したい(n=1,936)

(%)
100



《現在の避難先別の意向》

(%)
100



(4)「仮の町」の設置場所に関する意向【一般：問17(3), 中高生：問7(2)】

(%)

条件(問13で回答したもの)が満たされれば、
設置される自治体には、それほどこだわらない
(福島県内、福島県外にもこだわらない)

条件(問13で回答したもの)が満たされれば、
設置される自治体には、それほどこだわらない
(ただし、福島県内であることに限る)

条件(問13で回答したもの)が満たされれば、設置される
自治体には、それほどこだわらない(ただし、福島県外で
あることに限る)

「仮の町」にぜひ住みたいので、設置される
自治体や条件には、それほどこだわらない

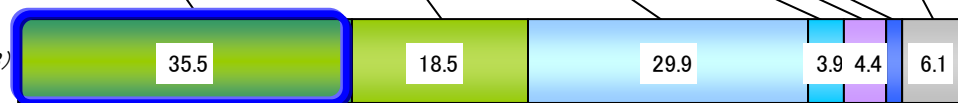
その他

無回答

希望する自治体でなければ
「仮の町」には移り住まないだろう

全体：仮の町について、
特に設置を希望
する自治体あり

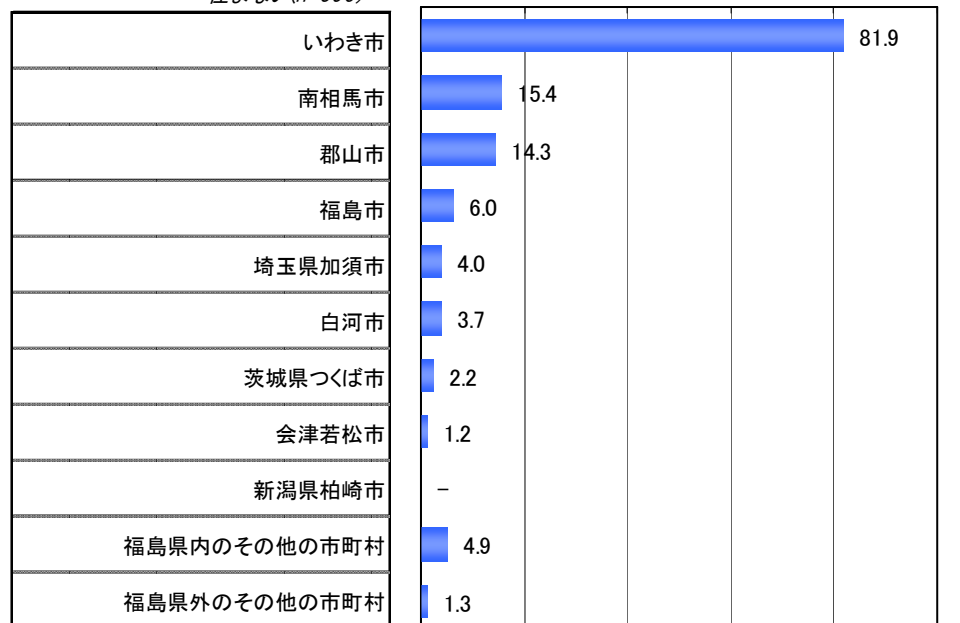
(n=1,678)



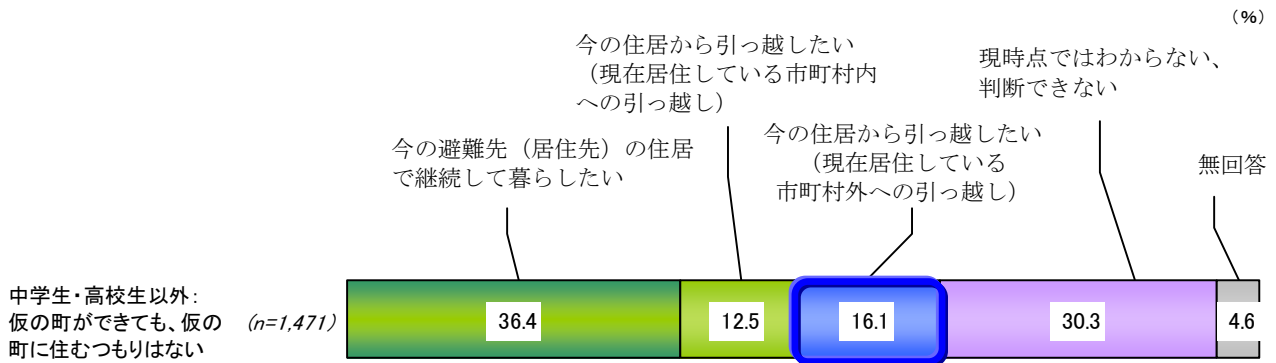
1.7

「仮の町」の設置を希望する自治体(複数回答)【一般：問17(2), 中高生：問7(1)】

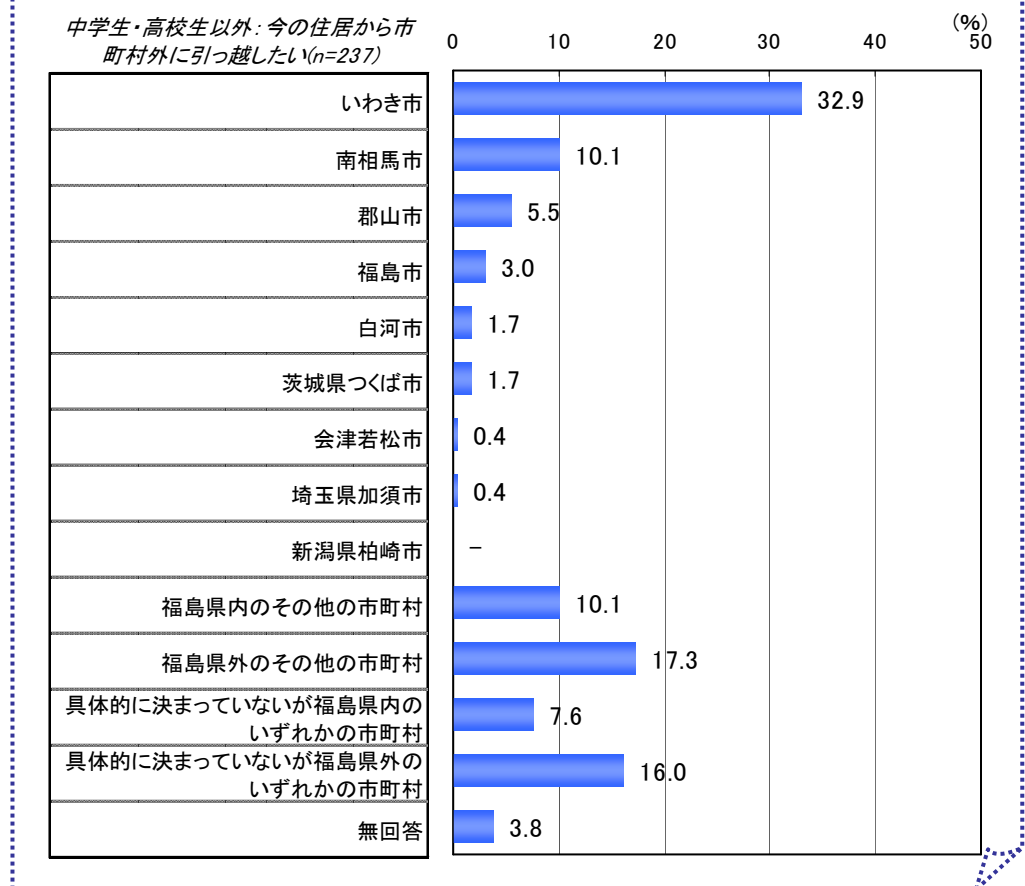
希望する自治体でなければ
住まない(n=596)



(5) 「仮の町」に住まない場合の転居意向と転居を希望する自治体【問18(1)・問18(2)】

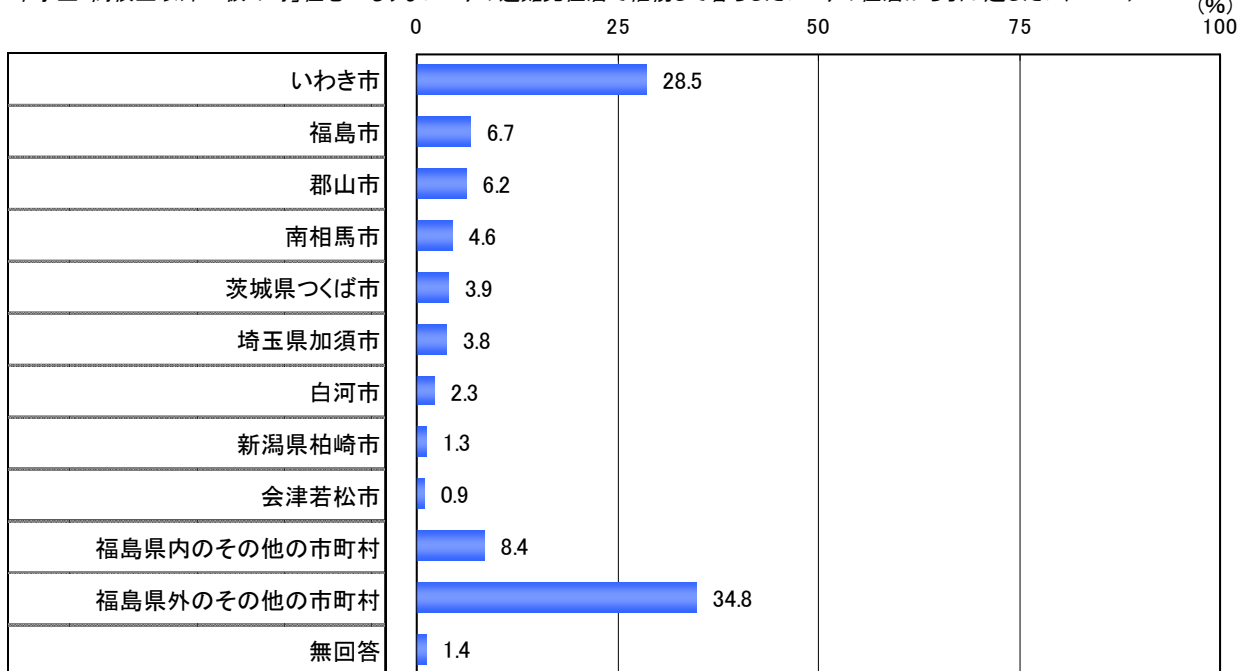


転居を希望する自治体(複数回答)【問18(2)】



《「仮の町」に住むつもりがない住民の今後の避難期間中に居住を希望する地域（複数回答）》

中学生・高校生以外：「仮の町」住むつもりない＆今の避難先住居で継続して暮らしたい・今の住居から引っ越したい（n=957）

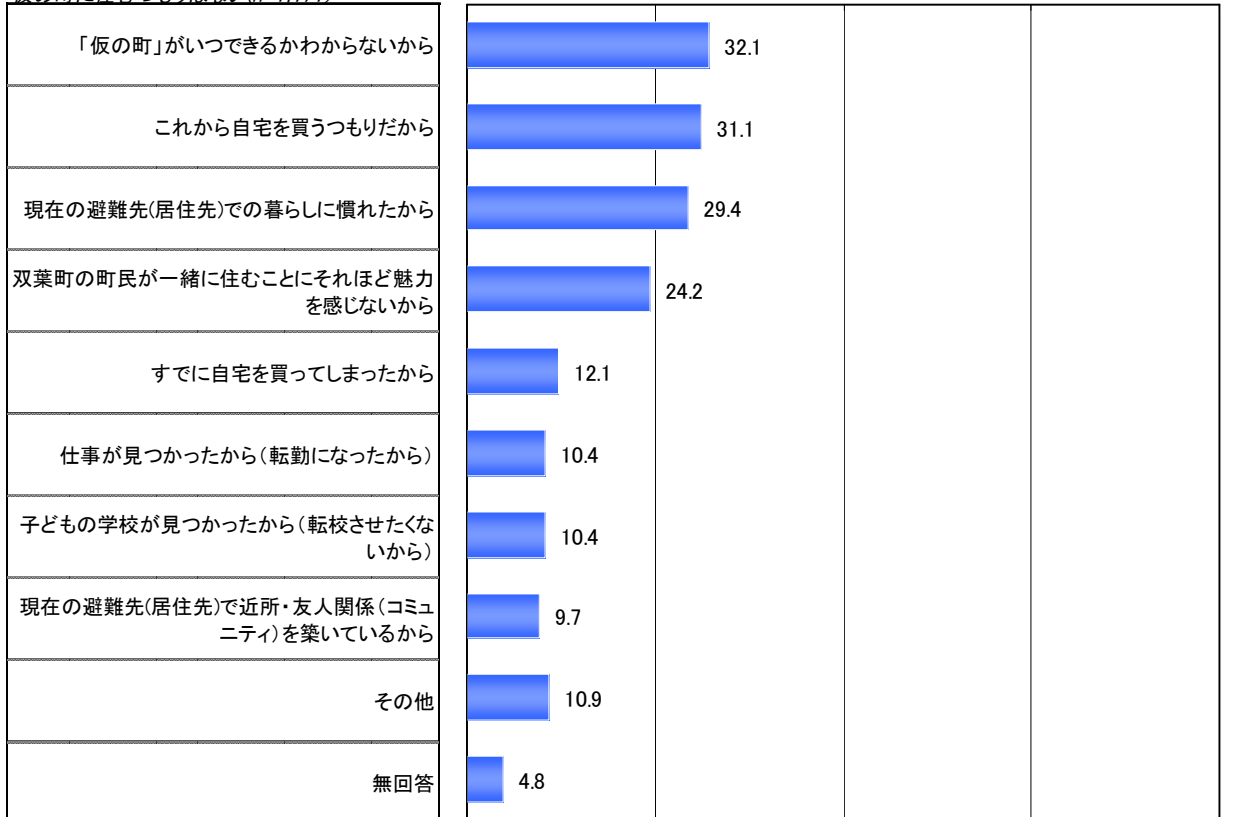


※問 18 で「今の避難先（居住先）の住居で継続して暮らしたい」または「今の住居から引っ越したい（現在居住している市町村内への引っ越し）」と回答した人の現在の避難先の自治体と、問 18(1) で「今の住居から引っ越したい（現在居住している市町村外への引っ越し）」と回答した人の問 18(2) 引っ越し希望先自治体を合算して算出。

（６）「仮の町」に住むつもりがない理由（複数回答）【問 18(4)】

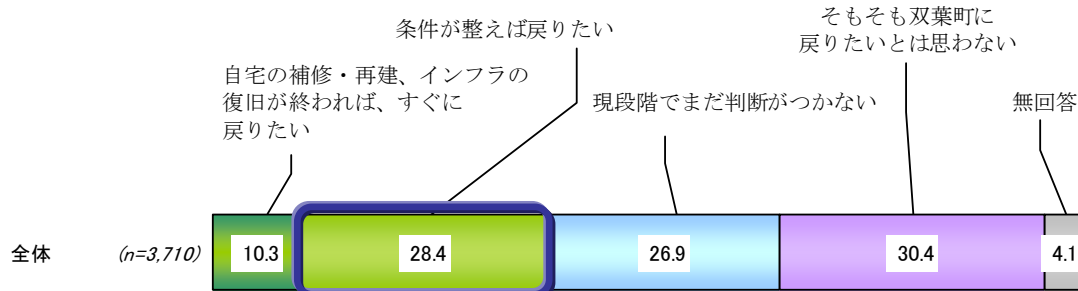
中学生・高校生以外：

仮の町に住むつもりはない（n=1,471）

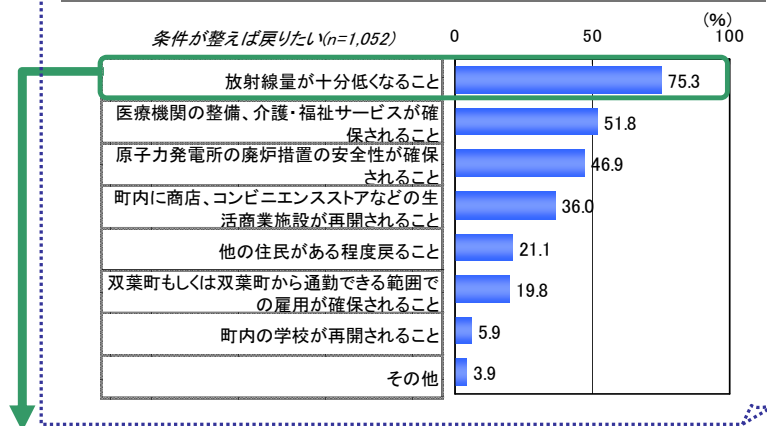


6. 双葉町への帰還について

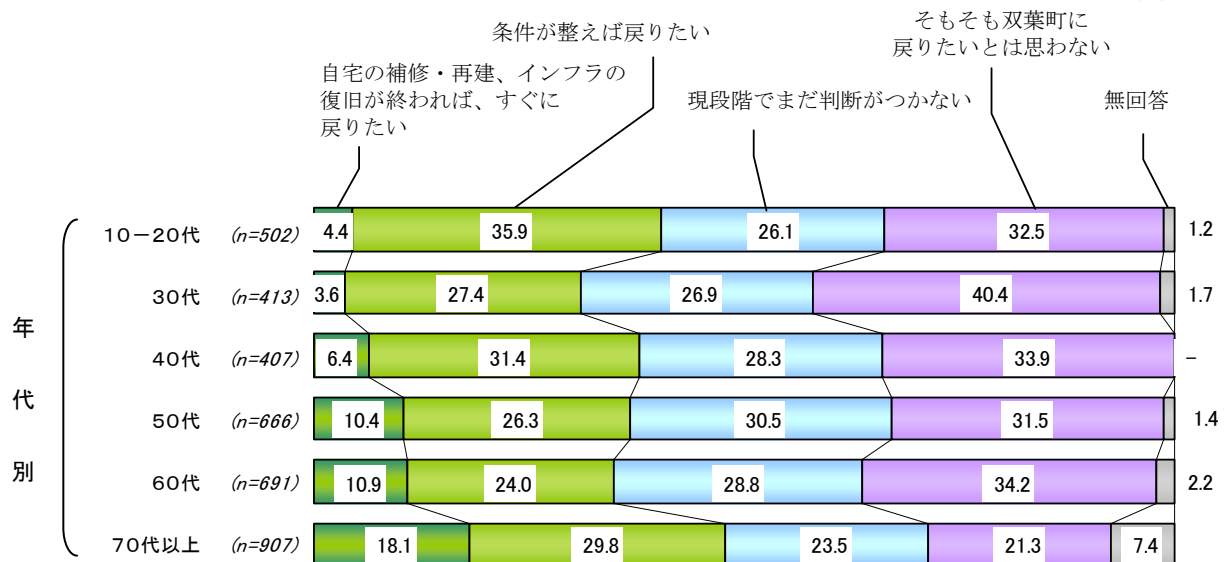
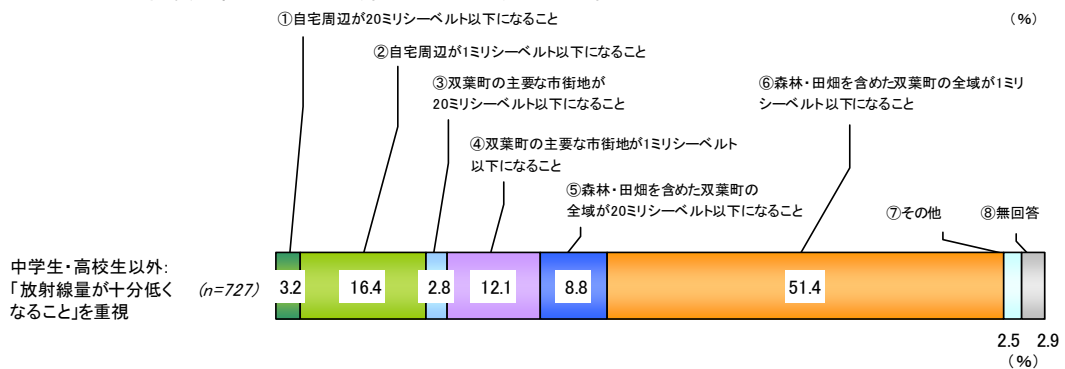
(1) 双葉町に戻るために必要な条件【一般：問21, 中学生：問9】



帰還の前提条件で重視するもの(3つまで回答)【一般：問21, 中学生：問9】



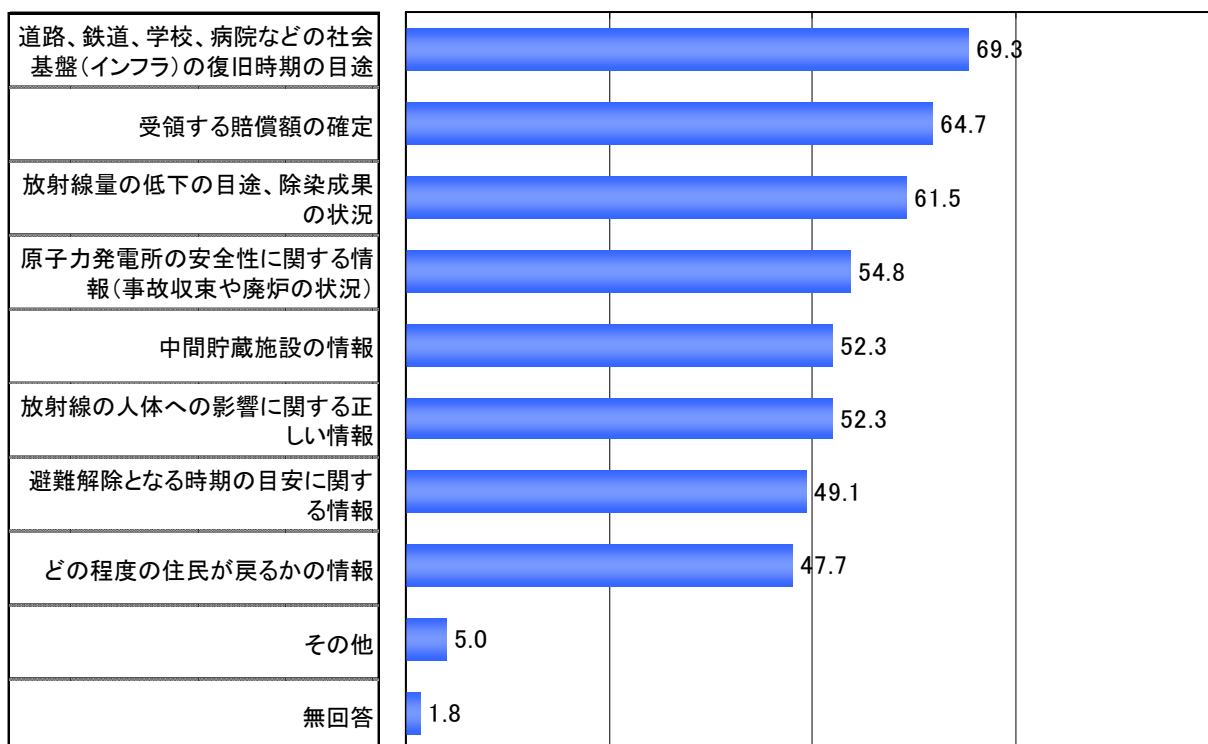
《どの程度の線量になれば帰還できると考えるか 問22》



(2) 双葉町に帰還する上で必要だと思う情報（複数回答）（【問 23】）

中学生・高校生以外：現段階でまだ判断がつかない（n=940）

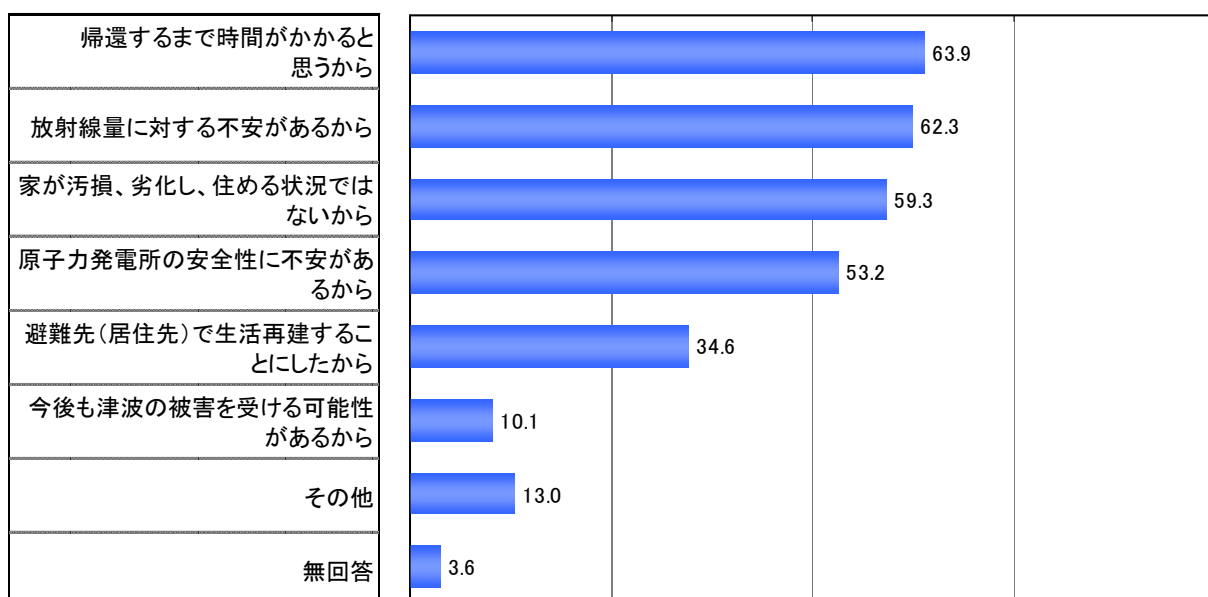
(%)
100



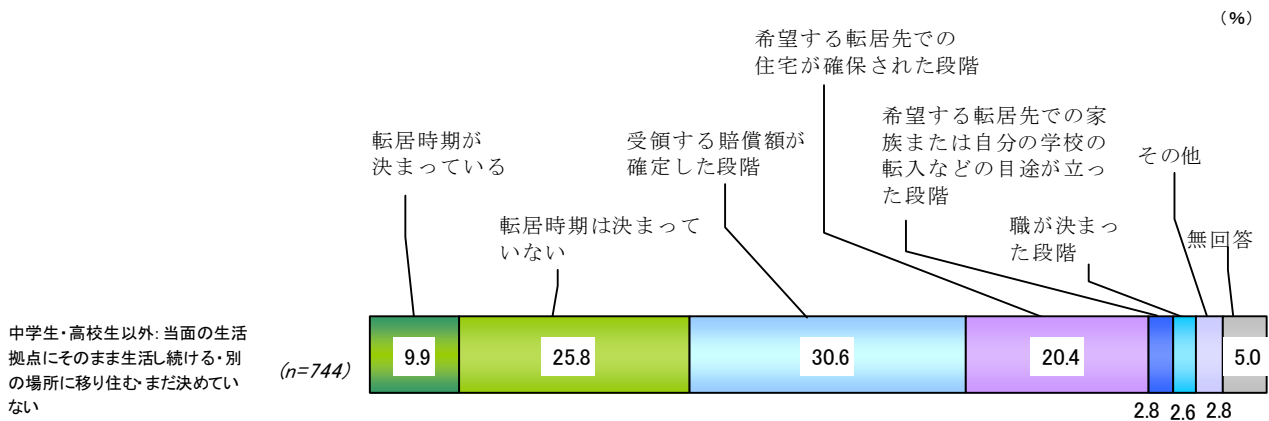
(3) 双葉町に戻りたいとは思わない理由（複数回答）【一般：問 24(1)、中高生：問 10】

全体：そもそも双葉町に戻りたいとは思わない（n=1,128）

(%)
100

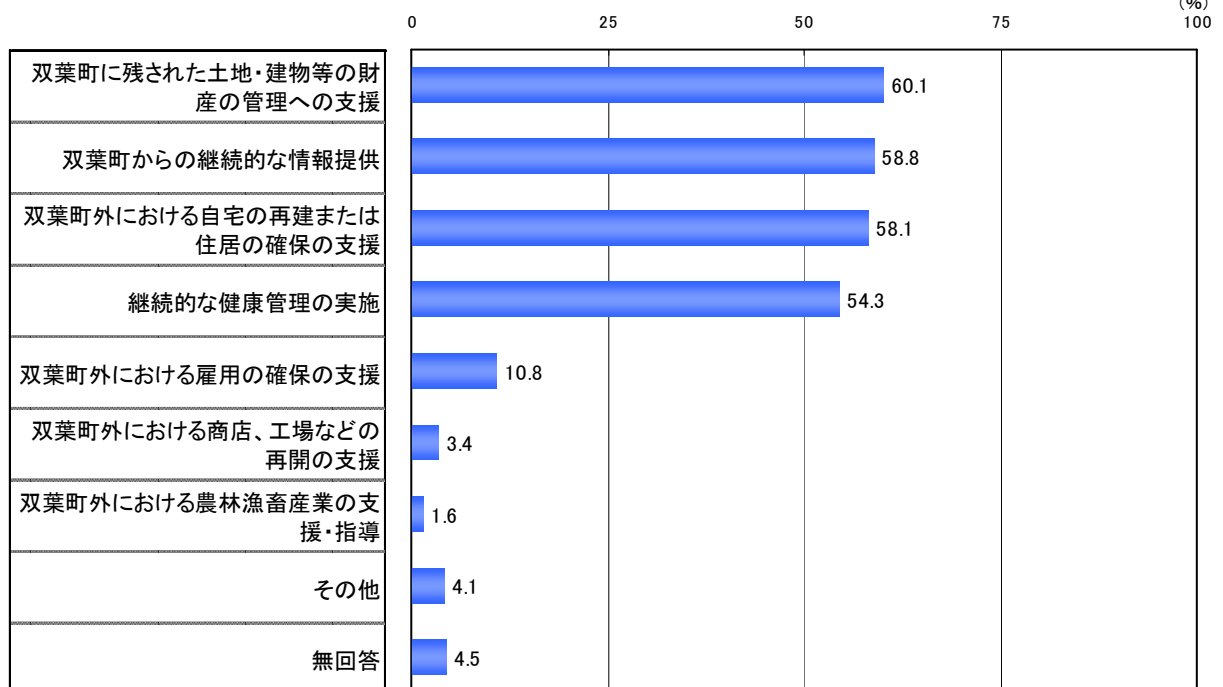


（４）双葉町に戻らない方のいまの避難先からの転居時期の判断【問 24(3)】



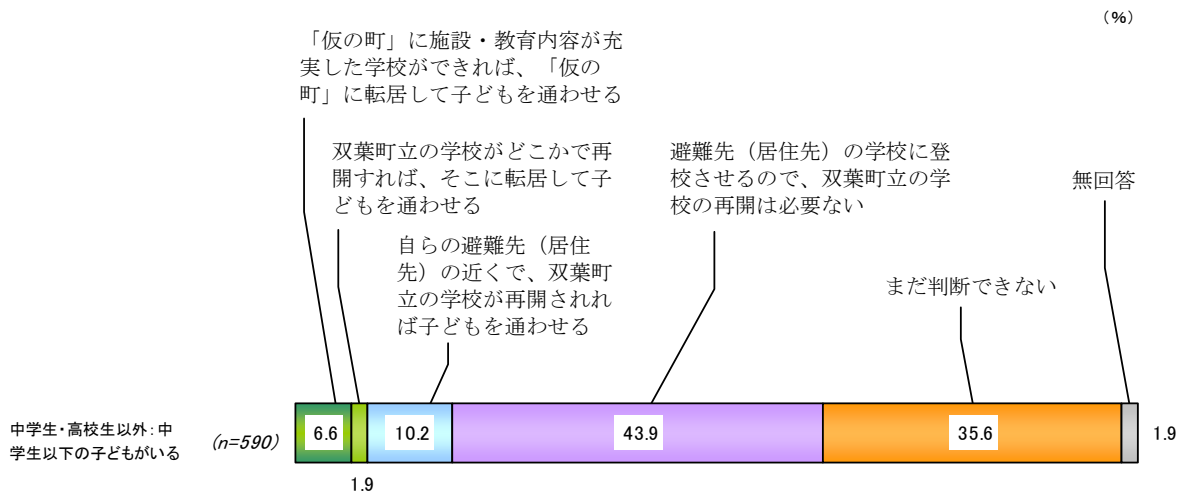
（５）双葉町に戻らない場合今後の生活に求める支援（複数回答）【問 24(4)】

中学生・高校生以外：そもそも双葉町に戻りたいとは思わない (n=1,064)



7. 学校の再開について

(1) 町立の学校の再開についての考え【問 19(2)】



8. 事業の再開について

(1) 事業の再開についての考え【問 20】

